

平成28年度市町村税の収入額及び徴収率の概要

平成29年9月22日
千葉県総務部市町村課
電話043-223-2131

千葉県内54市町村の平成28年度市町村税の収入額及び徴収率の概要は、次のとおりとなった。

○収入額は、個人市町村民税や固定資産税の税収増などにより、4年連続で増加した。

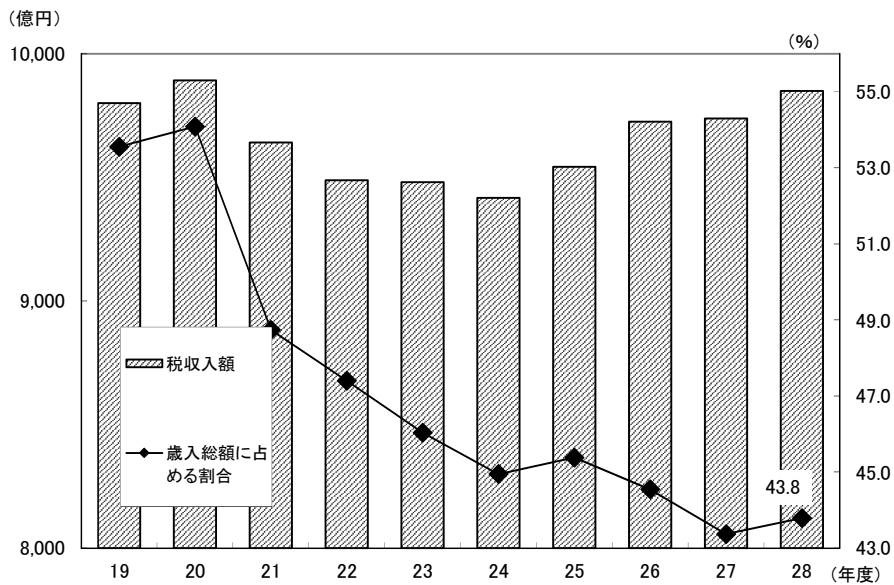
○徴収率は、現年課税分が0.2ポイント、滞納繰越分が1.6ポイント上昇したことにより前年度と比較して0.8ポイント改善し、95.1%となった。

1 市町村税の収入額の状況

(1) 税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成21年度から平成24年度にかけて4年連続で減少していたが、平成25年度に増加に転じ、平成28年度も引き続き、個人所得の増加や固定資産税の税収増などにより、前年度と比較して1.1%増の9,850億円となった。

また、歳入総額に占める割合は、43.8%となり、前年度と比較して0.4ポイント増加した。



年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
税収入額 A(億円)	9,800	9,892	9,641	9,489	9,480	9,417	9,543	9,725	9,739	9,850
歳入総額 B(億円)	18,298	18,289	19,780	20,018	20,594	20,951	21,029	21,832	22,455	22,495
A/B(%)	53.6	54.1	48.7	47.4	46.0	44.9	45.4	44.5	43.4	43.8

(2) 税目別の収入状況

市町村民税と固定資産税の2つの税目で、市町村税収入額の87.8%を占めている。

○市町村民税

収入額は4,649億円で、前年度と比較して、18億円(0.4%)増加した。

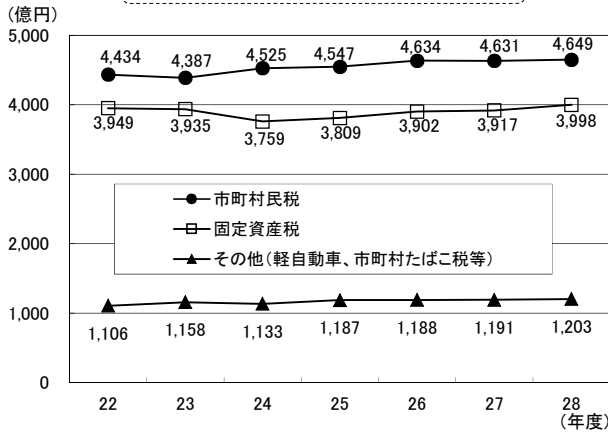
個人所得の増加から、個人分については、44億円(1.1%)の増となったが、法人分については、平成26年度税制改正により、地方法人税(国税)が創設されたことに併せて、法人税割の標準税率が、12.3%から9.7%に2.6ポイント引き下げられたため、26億円(3.6%)の減となった。

○固定資産税

収入額は3,998億円で、前年度と比較して、81億円(2.1%)増加した。

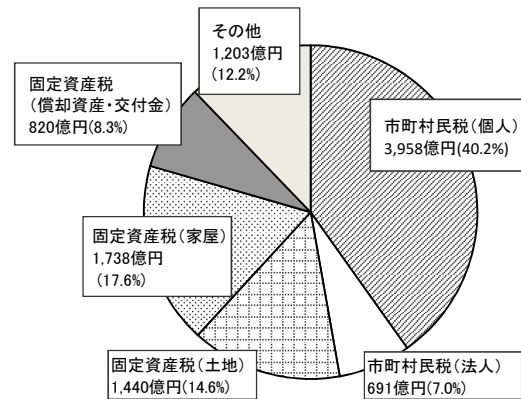
土地については、都市部における宅地の増加等により13億円(0.9%)の増となり、家屋については、新築分の増加が既存家屋の価格下落を上回ったため54億円(3.2%)の増、償却資産については、設備投資の増加により17億円(2.2%)の増となった。

税目別の収入状況の推移



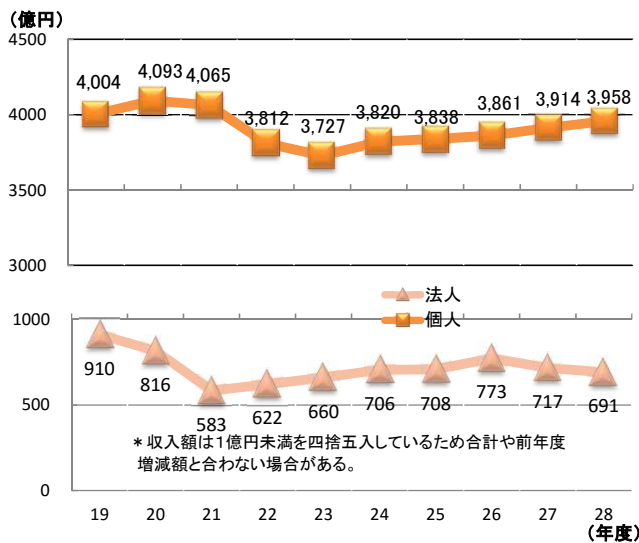
* 収入額は1億円未満を四捨五入しているため合計と合わない場合がある。

税収に占める税目別の割合



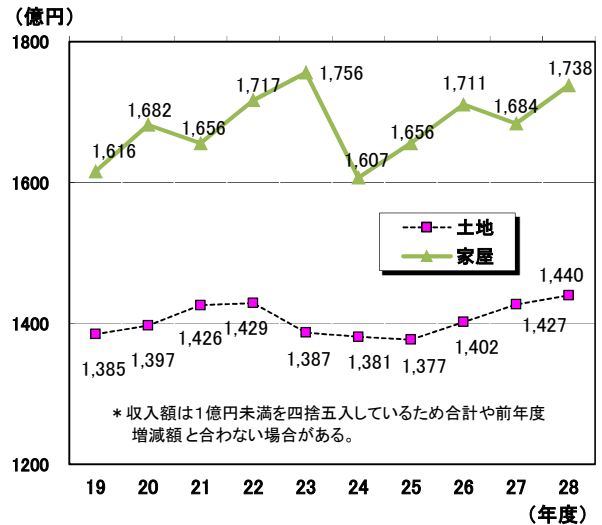
* 収入額は1億円未満を四捨五入しているため合計と合わない場合がある。
* 構成比は小数点第1位未満を四捨五入しているため100%とならない場合がある。

市町村民税(法人・個人)の収入額の推移



* 収入額は1億円未満を四捨五入しているため合計や前年度増減額と合わない場合がある。

固定資産税(土地・家屋)の収入額の推移



* 収入額は1億円未満を四捨五入しているため合計や前年度増減額と合わない場合がある。

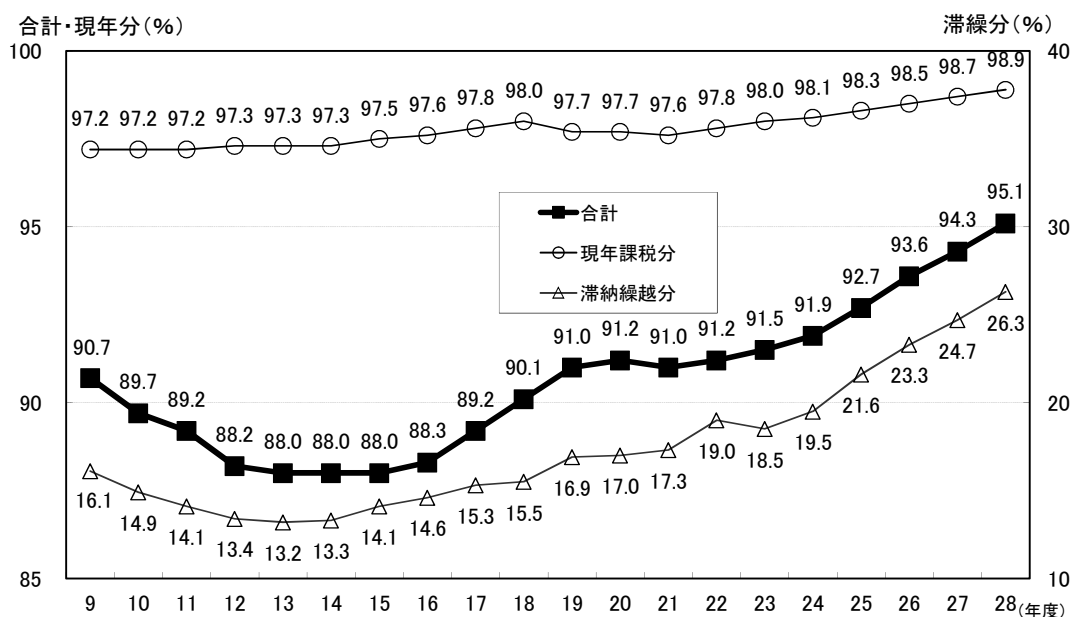
2 徴収率の状況

(1) 徴収率の推移

平成28年度の徴収率は95.1%（うち現年課税分98.9%、滞納繰越分26.3%）で、前年度から0.8ポイント上昇した。

現年課税分の徴収率は0.2ポイント、滞納繰越分は1.6ポイント上昇した。

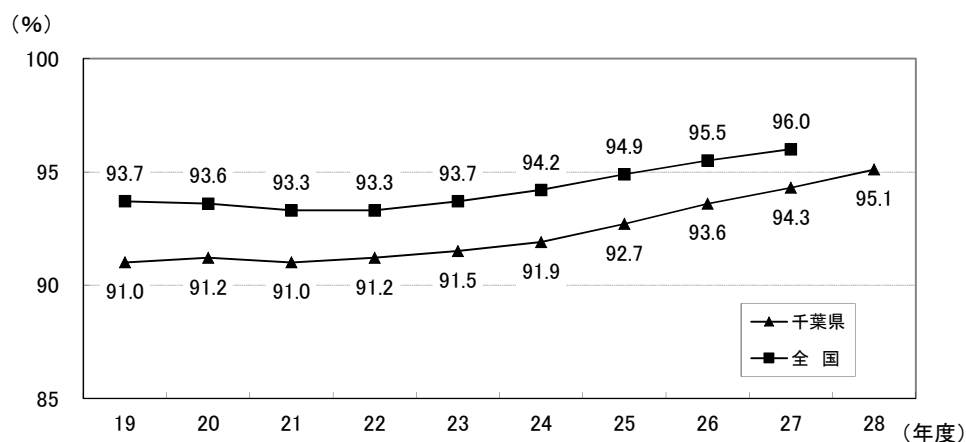
各市町村における徴収対策の強化により、現年課税分は7年連続して、滞納繰越分は5年連続して上昇している。



* 徴収率は小数点第1位未満を四捨五入して表示しているため、前年度との増減の数値が表示の数値の差と一致しない場合がある。

(2) 全国平均との比較

本県の徴収率は、依然として全国平均を下回っている状況となっている。
（平成28年度の全国平均値は、今後公表される予定）



* 徴収率は小数点第1位未満を四捨五入して表示している。

(3) 税目別の徴収率

税目別では、市町村民税が94.5%で対前年度比0.9ポイント上昇、固定資産税が95.3%で対前年度比0.8ポイント上昇した。

税目	現年度分	滞納繰越分	合計
市町村民税	98.7 (+0.3)	27.1 (+0.9)	94.5 (+0.9)
固定資産税	99.0 (+0.2)	25.3 (+2.4)	95.3 (+0.8)
その他(軽自動車税、市町村たばこ税等)	99.2 (+0.0)	25.6 (+2.1)	96.6 (+0.4)
合計	98.9 (+0.2)	26.3 (+1.6)	95.1 (+0.8)

* 単位: %、()内は対前年増減ポイント
* 徴収率は小数点第1位未満を四捨五入している。

(4) 市町村別の徴収率の状況

17団体が90%未満となっており、その中でも1団体は85%を下回っている。

徴収率区分	28年度		27年度	
	団体数	全体に占める割合	団体数	全体に占める割合
徴収率95%以上	13団体	24.1%	11団体	20.4%
徴収率90%以上～95%未満	24団体	44.4%	25団体	46.3%
徴収率85%以上～90%未満	16団体	29.6%	16団体	29.6%
徴収率80%以上～85%未満	1団体	1.9%	1団体	1.9%
徴収率80%未満	0団体	0.0%	1団体	1.9%

※徴収率は、現年分と滞納繰越分の合計。
※全体に占める割合は、小数点第1位未満を四捨五入しているので、合計して100%にならない場合がある。

3 滞納繰越額の状況

前年度収入未済額が繰り越された滞納繰越額は、平成14年度の1,151億円をピークに減少してきており、平成28年度の滞納繰越額も545億円と、前年度に比べ71億円(11.5%)減少した。

